

Kashimura BL-26 Bluetooth 4.0 イヤホンマイク ノイズキャンセラー 充電クレードル付 取扱説明書

保管用保証書付



もくじ

安全上のご注意 1 ; 使用方法(初めて使用する場合) 6
 警告 2 ; 主なBluetooth搭載機種へのペアリング方法 7~11
 注意 3 ; 使用方法 12~13
 各部の名称と働き 4 ; 故障かな?と思ったら 14
 使用上のご注意 5 ; 保証書 15

※お買い上げありがとうございます。
 ※使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
 ※お読みになった後は、大切に保管してください。

警告

- ❗ 本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(感電・火災・事故の原因となります。)
- ⊘ 熱源器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)
- ❗ 本製品を充電する際は必ず付属されているDC充電器および、USBケーブル、充電クレードルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)
- ❗ 付属のDC充電器、USBケーブル、充電クレードルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。DC充電器は12V/24V、USBケーブルはUSB端子5V以外で使用しないで下さい。(事故・故障の原因となります。)
- ❗ 本製品を充電しながら耳に付けて使用しないでください。使用する際は必ずUSBケーブルから本製品を外してください。(事故やけがの原因となります。)
- ❗ 充電終了後は必ずUSBケーブルから本製品を外し、USBケーブルをUSB端子から抜いてください。(火災・事故の原因となります。)
- ⊘ USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ⊘ USBケーブルのコードを曲げたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをせたり、はさみさんだり、加工したり、本体に巻きつたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ⊘ 子供だけで使わせたり、幼少の手の届く所では使用しないでください。(事故やけがの原因となります。)
- ⊘ 水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)
- ⊘ 絶対に分解・修理・改造をしないでください。(発火や異常動作によるけがの原因となります。)

2

注意

- ❗ 窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光がある場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ❗ USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSB端子部を持って抜いてください。(感電やショートして発火することがあります。)
- ❗ 落としたり、ぶついたりして破損した場合は使用しないでください。(感電・発火の原因となります。)
- ❗ 充電完了後に長時間USBケーブルをUSB端子に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB端子からUSBケーブルを抜いてください。(事故・故障の原因となります。)
- ⊘ 自動車内で使用した場合は、車庫により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ⊘ 調理台や加温器のそばなど油煙や蒸気があたる場所には置かないでください。(事故・故障の原因となります。)
- ⊘ イヤホンパッドをしっかりと取り付けてください。イヤホンパッドなしで装着したり、イヤホンパッドがはずれて耳に残ると病気の原因となることがあります。
- ❗ 装着中に気分が悪くなるなど異常を感じたときは直ちに使用を中止し医師または弊社の相談窓口へ、お買い上げ店にご相談ください。
- ⊘ イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎず、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多い所では音量を上げてしまいがちですが、イヤホンマイク使用中はいつも呼びかけられて返答ができるくらい音量を目安にしてください。
- ⊘ 子供向けの手の届く所には保管しないでください。(事故・ケガの原因となります。)
- ⊘ 湿気の多い所には保管しないでください。(絶縁劣化により感電することがあります。)

3

各部の名称と働き



製品仕様

※動作時間は携帯電話機の使用環境によって異なります。

無線方式	Bluetooth Ver.4.0 SMART READY
対応プロファイル	ヘッドセット(HSP)/ハンズフリー(HFP)/アズドック(A2DP)
無線距離	約10m以内※
電源供給	リチウムポリマー電池
充電時間	約2時間※
連続使用時間	最大約4時間(待ち受け時間: 160時間)※ スリープ機能使用時の待ち受け時間: 2500時間※
外観寸法と重量	ヘッドセット本体: 18W×55H×25D(mm) 7g 充電クレードル: 26W×40H×33D(mm) 15g (耳掛けフック、USBケーブル除く)
動作・保管環境	温度0~45℃(結露しないこと)
付属品	DC充電器/USBケーブル/耳掛けフック/充電クレードル ステア/両面テープ×2枚

4

使用上のご注意

良好な通信のために

- ※接続機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- ※無線機や放送局の近くでも正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- ※接続機器からの接続要求に 대응するために、低電力ではありませんが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることを勧めます。

内蔵電池について

- ※ヘッドセット本体に直接USBケーブルで充電する場合、3時間以上の長時間の充電はしないでください。
- ※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
- ※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
- ※リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はおすすめできません。

使用する電波について

※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

2.4 FH1
使用電波帯: 2.4GHz
 電波方式: FH-SS
 毎秒送信距離: 10m

- ※病院内・電車内・航空機内・ガリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- ※電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- ※自動車・火災報知器など
- ※工場製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- ※特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- ※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運営されています。

5

使用方法 (初めて使用する場合)

【ペアリング(初期設定)をします。】

8~10ページに主なBluetooth搭載機種へのペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。

- ①本製品の電源をOFFになっていることを確認してください。
- ②ペアリング(初期設定)可能な状態にするために電源ボタンを約5~8秒間押し続け本体のランプを青色点滅後の赤・青交互の点滅の状態にしてください。
- ③使用する携帯電話機のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は携帯電話機により異なりますので、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
- ④検索画面に「BL_25/26」と表示されますので表示された番号を選択してください。
- ⑤選択した後は携帯電話機の指示に従って操作をしてください。認証のために携帯電話機により(パスキーの入力が必要な場合があります。パスキーを要求された場合はゼロ4つ「0000」を入力してください。接続する種類を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。【ヘッドセット】を選択した場合は機能は正常に動作しない場合があります。)

※パスキーという表記は携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。

※本製品の電源ランプが青色点滅になったペアリング設定は終了です。※ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度始めからやり直してください。

【2台目のペアリング方法について】

- ①1台目の携帯電話との接続が終了したら携帯電話と本製品の電源をOFFにします。
- ②2台目の携帯電話と本製品をペアリング(初期設定)し接続します。
- ③2台目の携帯電話と本製品はそのままで1台目の携帯電話の電源をONにします。
- ④1台目の携帯電話とBluetooth項目から本製品との接続作業をし、接続中に本製品の電源ランプを1回押すと接続した2台目の携帯電話と接続することができます。

【電池切れについて】

※電池が無くなる赤ランプが点滅しイヤホンから電子音が鳴ります。電池切れになった場合は付属品のDC充電器、USBケーブル、充電クレードルを使用してください。

6

主なBluetooth搭載機種へのペアリング方法

※ペアリングする時は、本製品のランプを赤・青交互の点滅にした状態でお待ちください。※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

機種	docomo	au	SoftBank
NEC N-08C	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
サムスン GALAXY S III	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
パナソニック P-05D	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
シャープ SH-04D	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
富士通 F-07J	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
ソニー Xperia(S0-03C)	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
シャープ SH-04D	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
富士通 F-07J	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了
ソニー Xperia(S0-03C)	メニュー → Bluetooth設定 → Bluetooth設定 → デバイスのスキャン → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了	アプリケーション画面 → Bluetooth → オンにする → 「BL_25/26」と表示された番号を選択 → 接続完了

【充電クレードルを取り付ける。】

- ①取り付ける場所の汚れやワックスを中性洗剤等で拭き取り脱脂してください。
- ※車庫によっては脱脂してもワックスが取れず、取付けできない場合があります。
- ②付属のステアを好みの角度になるように折り曲げてください。両面テープを貼り、取付け箇所本体に圧着します。
- ※両面テープの粘着が安定するまで(約24時間)に使用はおやめください。
- ③充電クレードルをヘッドセット本体をカチッと音が鳴るまで設置してください。
- ④充電クレードルにヘッドセット本体をカチッと音が鳴るまで設置してください。
- ※充電クレードルにヘッドセット本体がきちんと装着されていないと、スリープ機能が動作しない場合があります。

【車で充電する】(充電中は絶対に耳に付けて使用しないでください。)

- ①充電クレードルとUSBケーブルを接続して下さい。
- ②USBケーブルのコネクターをDC充電器に接続してください。※コネクターの向きに注意し、図のようにまっすぐ差し込んでください。
- ③充電クレードルにヘッドセット本体をカチッと音が鳴るまで設置してください。
- ④充電クレードルにヘッドセット本体がきちんと装着されていないと、スリープ機能が動作しない場合があります。

※ヘッドセット本体に直接、USBケーブルに接続して充電することができます。USBケーブルで直接充電している場合は、スリープ機能は使えません。

【充電クレードルの充電ランプ/充電完了時のランプ表示色について】

充電クレードルで充電した場合	充電中	充電完了時
赤点灯	赤点灯	消灯
USBケーブルで充電した場合	赤点灯	青点灯

※充電クレードルからヘッドセット本体を外して約4秒以内に充電クレードルに戻した場合、上図のように正常に点灯せず、スリープ機能が動作しない場合があります。その場合は、ヘッドセット本体を充電クレードルから外して約3秒以上経過してから、戻してください。

※ヘッドセットが装着されていない場合でも、充電クレードルの通電ランプは点灯します。

7

故障かな?と思ったら

※以下の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。 青いLEDが点滅している。	付属のDC充電器、USBケーブル、充電クレードルを使用し充電してください。 青いLEDが点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。 長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	電源OFFの状態から電源ボタンを6~8秒間押し続けてペアリングモードにしてください。 正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性がありますので、一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
通話音量が小さい	音量レベルが最小になっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない。 携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。 着信時の操作が早い。	ペアリングをしてください。 携帯電話機の設定を変更してください。 イヤホンから着信音がしてから電源オンしてください。
携帯電話から着信音が鳴らない	接続時に着信音が出ない設定になっている。 携帯電話機があります。	携帯電話機の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
途中で通話が切れる	接続のあった、電子レンジなどの電磁波、放送局や無線局などが近くにあり。 無線LAN、街中の電圧干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着して長時間発生する場合があります。	場所を移動して使用してください。
イヤホンや音切れがする	無線LAN、街中の電圧干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着して長時間発生する場合があります。	無線LANやWi-Fi接続のパソコンから離れていたか、お体から携帯電話機を離してください。
携帯電話との接続が不安定になっている	携帯電話機のWi-Fiの設定をONにしている時に発生する場合があります。	携帯電話機のWi-Fiの設定をOFFにしてください。
待ち受け中に電子音が鳴る	バッテリーの残量が不足している。	付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。
スリープ機能にならない	充電クレードルにきちんと置かれていない又は、充電クレードルを使用していない。	充電クレードルからヘッドセットを外して、約4秒以上経過したら、充電クレードルに戻してください。

14

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【電源をONにする】

電源ボタンを1回押します。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

ペアリングされた情報は各機種とも残りますので、本製品をONにする際は数秒間に携帯電話機が認識しそのまま使える状態になります。

※携帯電話機が認識しない場合は携帯電話機で接続操作をしてください。

※本製品と携帯電話機の接続状況については携帯電話機で確認してください。接続状況の確認については携帯電話機の取扱説明書をご参照してください。

【電源をOFFにする】

電源ボタンを赤ランプがつかまで約3~4秒押し続け、ランプがつかまで長押ししてください。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

※電源がOFFの状態の時は電源ランプは消えています。

【電話をかける】

本製品からの発信はできませんので、携帯電話機から発信してください。相手先電話に出たら電源ボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。

※携帯電話機の機種により携帯電話機から発信後に自動でイヤホンに切り替わる場合があります。

※電源ボタンを長押ししても切替わらない機種の場合は携帯電話機で切替えてください。

【電話をかける】

イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを1回押します。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

【電話をきる】

電源ボタンを1回押すと通話が終了します。(イヤホンからは電子音が鳴ります。)

【着信を拒否する】

イヤホンから着信音がしたら電源ボタンを電子音が鳴るまで長押ししてください。

11

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【リダイヤルする】

リダイヤルする場合は電源ボタンを2回連続で押してください。

※2台目の携帯電話機を使用している場合は、接続時に本製品を先に認識した携帯電話機1台のみに対応となります。

※携帯電話機により連続してリダイヤルができない場合があります。リダイヤル機能が働かなくなった場合は時間を置いてから再度リダイヤルをしてください。

【音量を調節する】

音量を大きくする場合は音量大ボタンを、音量を小さくする場合は音量小ボタンをそれぞれ1回ずつ押し調整してください。

※音量がそれぞれ最大・最小になった時にはイヤホンから電子音が鳴ります。

【ミュート機能】

通話中に音量大ボタンと音量小ボタンを同時に1回押すとミュート機能がONになり通話相手自分の声が伝わりません。ミュート機能をOFFにする場合は、音量大ボタンと音量小ボタンを同時に1回押してください。

※ミュート機能が動作中はイヤホンより電子音が8秒間隔で鳴ります。

※携帯電話機の機種によりミュート機能が使えない場合があります。

【携帯電話の2台使用について】

通話にもう1台の携帯電話機に電話がかかってきた場合にはイヤホンから電子音が鳴り電話がかかってきたことがわかります。この時に電源ボタンを1回押すとかかってきた電話に出ることができます。この時、元々の通話は保留になり、相手にはこちらの声が聞こえない無音状態になります。

※携帯電話機の機種によりイヤホンから電子音が鳴らない場合があります。

【本製品のバッテリー残量を表示する】

本製品とiPhoneをペアリングするとiPhoneの液晶画面に本製品のバッテリー残量が表示されます。あくまでも目安ですので、電池残量が少なくなってきたら早めに充電してください。

※スリープ機能が動作時は、バッテリー残量は表示されません。

※各モデルとOSバージョンによって、表示されない場合もあります。ご了承ください。

約100%残

約50%残

もうすぐ電池切れ

12

故障かな?と思ったら

※以下の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

【ワンセグ/音楽を聴く】

A2DPプロファイル対応の携帯電話機であれば、本製品で音楽/ワンセグ音楽を聴くことができます。

※携帯電話機のBluetooth設定をオーディオに設定して下さい。

【スリープ機能】

※充電クレードルにヘッドセット本体を装着することにより、スリープ機能(節電モード)になります。充電クレードルからヘッドセットを取り外すと、自動でスリープ機能が解除されます。

※充電クレードルが通電されていない場合でも、ヘッドセットを充電クレードルに戻すと自動でスリープ機能になります。

※充電クレードルからヘッドセット本体を外して約4秒以内に充電クレードルに戻した場合、スリープ機能が動作しない場合があります。その場合は、ヘッドセット本体を充電クレードルから外して約3秒以上経過してから、戻してください。

【スリープ機能の解除】

※充電クレードルにヘッドセット本体を装着したまま、ヘッドセット本体の電源ボタンを1回押すと、スリープ機能とオート着信機能がONになります。

【オート着信機能】

※充電クレードルにヘッドセット本体を装着中、着信があった場合、ヘッドセット本体を充電クレードルから外すと、スリープ機能が解除し、自動で通話モードになります。

※一部の携帯電話機では、スリープ機能からの着信の場合、ヘッドセット本体で手動で電話を受けることができます。

※一部の携帯電話機では、スリープ機能動作時に着信した場合、オート着信までの時間が10秒かかる場合があります。

【充電しながら待ち受けをする場合について】

ヘッドセット本体の電源がONの状態に充電した場合、電源がOFFになります。充電しながら待ち受けする場合は、充電中に電源ボタンを1回押すとランプがつかります。

13

故障かな?と思ったら

※以下の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。 青いLEDが点滅している。	付属のDC充電器、USBケーブル、充電クレードルを使用し充電してください。 青いLEDが点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。 長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	電源OFFの状態から電源ボタンを6~8秒間押し続けてペアリングモードにしてください。 正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性がありますので、一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
通話音量が小さい	音量レベルが最小になっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない。 携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。 着信時の操作が早い。	ペアリングをしてください。 携帯電話機の設定を変更してください。 イヤホンから着信音がしてから電源オンしてください。
携帯電話から着信音が鳴らない	接続時に着信音が出ない設定になっている。 携帯電話機があります。	携帯電話機の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
途中で通話が切れる	接続のあった、電子レンジなどの電磁波、放送局や無線局などが近くにあり。 無線LAN、街中の電圧干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着して長時間発生する場合があります。	場所を移動して使用してください。
イヤホンや音切れがする	無線LAN、街中の電圧干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着して長時間発生する場合があります。	無線LANやWi-Fi接続のパソコンから離れていたか、お体から携帯電話機を離してください。
携帯電話との接続が不安定になっている	携帯電話機のWi-Fiの設定をONにしている時に発生する場合があります。	携帯電話機のWi-Fiの設定をOFFにしてください。
待ち受け中に電子音が鳴る	バッテリーの残量が不足している。	付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。
スリープ機能にならない	充電クレードルにきちんと置かれていない又は、充電クレードルを使用していない。	充電クレードルからヘッドセットを外して、約4秒以上経過したら、充電クレードルに戻してください。

14

故障かな?と思ったら

※以下の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。 青いLEDが点滅している。	付属のDC充電器、USBケーブル、充電クレードルを使用し充電してください。 青いLEDが点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。 長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	電源OFFの状態から電源ボタンを6~8秒間押し続けてペアリングモードにしてください。 正常にペアリングをおこなう状態になっていない可能性がありますので、一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
通話音量が小さい	音量レベルが最小になっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない。 携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。 着信時の操作が早い。	ペアリングをしてください。 携帯電話機の設定を変更してください。 イヤホンから着信音がしてから電源オンしてください。
携帯電話から着信音が鳴らない	接続時に着信音が出ない設定になっている。 携帯電話機があります。	携帯電話機の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
途中で通話が切れる	接続のあった、電子レンジなどの電磁波、放送局や無線局などが近くにあり。 無線LAN、街中の電圧干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着して長時間発生する場合があります。	場所を移動して使用してください。
イヤホンや音切れがする	無線LAN、街中の電圧干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着して長時間発生する場合があります。	無線LANやWi-Fi接続のパソコンから離れていたか、お体から携帯電話機を離してください。
携帯電話との接続が不安定になっている	携帯電話機のWi-Fiの設定をONにしている時に発生する場合があります。	携帯電話機のWi-Fiの設定をOFFにしてください。
待ち受け中に電子音が鳴る	バッテリーの残量が不足している。	付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。
スリープ機能にならない	充電クレードルにきちんと置かれていない又は、充電クレードルを使用していない。	充電クレードルからヘッドセットを外して、約4秒以上経過したら、充電クレードルに戻してください。

15